平成３０年度第５回理事会議事録

１．日時：平成３１年２月２３日（土）　１３：３０～１６：２９
２．場所：フォーラム８　６階　６６０会議室
３．出席者：
　理事：総数２７名中　松丸喜一郎会長　藤井優副会長　田村恒彦副会長兼専務理事
　岸高清常務理事　袴田登喜造常務理事　溝部政司常務理事　大野明敏常務理事
　鍵山博常務理事　横山幸子常務理事
　生島賀寿也理事　平井宏治理事　田中敏夫理事　木場良平理事
　三木容子理事　佐橋朋木理事　源洋子理事　藤井彌理事　成山悟史理事
　寺澤良悦理事　田中僚一郎理事　高橋信吾理事　麻植芳靖理事
　以上出席２２名
　監事：総数２名中　石崎和男　　以上出席１名
田村専務が１３時３０分に理事２２名出席で成立するとの宣言をした。
４．議事録署名人：松丸喜一郎、藤井優、田村恒彦、石崎和男
５．松丸会長挨拶
　松丸会長が、先日ISSFリシン新会長、ラトナー新事務総長が来日され、五輪組織委員会、日ラ、日本クレー協会と会議を持った。合理的な新会長の考え方も確認できた。またスポーツ庁がまもなくガバナンスコードを出す予定で、これに対応した協会の規程整備もはかっていきたい。本日も円滑な議事進行にご協力をお願いしたいとあいさつした。

＜審議事項＞
１．２０１９年度収支予算(案)について
　田村専務理事より資料１について説明があった。特に質疑はなく議長が諮ったところ全員異議なく、２０１９年度収支予算案について承認した。

２．２０１９年度事業計画(案)について
　田村専務より資料２について説明があった。佐橋競技企画部会長より別添資料１について説明があった。各理事より別添資料１について大会日付け、曜日、会議名称を修正する指摘が数ケ所あり最終的に佐橋部会長が添付の別添資料１改１のとおり修正した。
　石崎監事より事業計画中の会議名称に定款で位置付けのない「委員長会」があり、それを「常務理事会」に名称変更するにせよ、会議の位置付けを何等かの規程等で明確にする必要があるとの指摘があった。岸高事務局長が次回の理事会に明確にする規程等の案を出したいと答えた。
　その後訂正分も含め議長が諮ったところ全員異議なく、２０１９年度事業計画(案)について資料２および別添資料１改１のとおり承認した。

３．ﾋﾞｰﾑﾗｲﾌﾙ新種目２姿勢競技設定と肘射競技時間について
　溝部競技運営委員長より資料７について説明があった。
　特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なくﾋﾞｰﾑﾗｲﾌﾙ新種目２姿勢競技設定と肘射競技時間について承認した。

４．２０１９年度ナショナルチーム編成基準要綱一部変更について

田村選手強化委員長より資料４改１について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、2019年度ナショナルチーム編成基準要綱一部変更について資料４改１のとおり承認した。

5．ジュリー制度およびテクニカルデレゲート設置規程改訂について

溝部競技運営委員長より資料５について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、ジュリー制度およびテクニカルデレゲート設置規程改訂について承認した。

6．競技会報告書様式変更とその留意点について

溝部競技運営委員長より資料６－１および６－２について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、競技会報告書様式変更とその留意点について資料６－１および６－２のとおり承認した。

7．段級審査規程付表１の一部改訂について

溝部競技運営委員長より資料８について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、段級審査規程付表１の一部について資料８のとおりピストルの銃種類別の区分について明確に分けるように訂正することを承認した。

8．公認審判員の承認について

平井競技運営副委員長より資料９について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、７名の地方公認審判員について承認した。

9．記録の公認について

源記録部会長より資料１０について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、記録の公認について資料１０のとおり承認した。

10．茨城国体中央派遣役員案について

鍵山国体委員長より資料１１について説明があった。その中で、４番の大野明敏氏と１２番の廣田眞作氏とを入れ換え、および６番の松住英樹氏と２１番の深谷雅子氏とを入れ換えるとの訂正があった。さらに鍵山委員長より８番の上田正美氏、１１番の上村孝明氏について今後の鹿児島県ラの組織変更などにより交代となる可能性があるが、これについては国体委員長に一任いただきたい、との補足説明があった。

田村専務理事より国体運営の中心となる国体委員長を支える国体副委員長を主要な立場にする必要がないのであれば、国体委員長も国体での競技委員長にならなくても良いとの考え方か、との質問があり、鍵山国体委員長が、しかるべき方がおられるようならそのような場合もある。と答えた。

議長が諮ったところ全員異議なく、茨城国体中央派遣役員案について鍵山委員長説明の訂正内容も含め承認した。

11．国体種目変更案について

鍵山国体委員長より別添資料４として、現在Ｊスポと協議中の国体種目変更案とこれにともなう競技日程案について説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、国体種目変更について別添資料４のとおりでＪスポと協議を進める事について承

認した。

12. ２０１９年度普及活動助成金交付要綱について

成山指導者育成部会長より資料１２について説明があった。今年度からこの助成金は、既にやっている既会員向け事業ではなく、新たな新規会員獲得の為の事業に対するものであるとの補足説明があった。特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議なく、２０１９年度普及活動助成金交付要綱について資料１２のとおり承認した。

13. ２０１９年度年少射撃選手育成活動助成金交付要綱について

大野ジュニア育成委員長より資料１３について説明があった。

特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議なく、２０１９年度年少射撃選手育成活動助成金交付要綱についてについて資料１３のとおり承認した。

＜報告事項＞

１．委員会報告：

・２０２０東京オリンピック・パラリンピック準備運営本部長交代について

松丸会長より資料１４のとおり東京オリンピック・パラリンピック準備運営本部長の田村恒彦理事から袴田登喜造理事への交代について４月１日付けで行なうとの報告があった。

２．委員会報告

１）総務委員会

・加盟団体守則改訂方針について

横山総務委員長より資料２５記載の方向で加盟団体守則改訂について検討していくとの報告があった。

・役員改選等手続きについて

岸高事務局長より資料１５のとおり役員改選等手続きについて報告があった。

・JOC ネクストシンボルアスリート協力金対応について

岸高事務局長より資料１６のとおり JOC ネクストシンボルアスリート協力金対応について指定選手への支給率を２０％から１００％にするとの報告があった。

・「ライフル・イズ・ビユーティフル」声優への『宣伝大使』公認について

門間広報部会長よりＴＶアニメ「ライフル・イズ・ビユーティフル」出演予定声優４名について『宣伝大使』の呼称を用いることを協会として公認するとの報告があった。

２）推薦委員会報告

・１２月、１月推薦委員会審査結果について

袴田推薦委員長より資料１７のとおり１２月、１月の推薦委員会での審査結果について報告があった。

３）国体委員会報告

・国体委員会委員の選任について

鍵山国体委員長より資料１８のとおり鹿児島県の山内亨氏に変えて帖佐徳人氏に委員を変更するとの報告があった。

・鹿児島リハ大会･茨城大会日程案について

鍵山国体委員長より資料１９のとおり鹿児島リハ大会、茨城国体について各競技開始時刻などの変更について報告があった。

4）選手強化委員会ジュニア育成委員会報告

・H&N カップ大会結果報告

田村選手強化委員長より資料２０のとおり H&N カップ大会の成績について報告があった。

・ＷＣ北京大会派遣について

田村選手強化委員長より別添資料２のとおりワールドカップ北京大会の派遣案について説明があった。

・ユニバーシアードナポリ大会派遣選手について

大野ジュニア育成委員長より、２０１９年７月のユニバーシアードナポリ大会の派遣については育成アスリート指定基準及び海外派遣要綱のとおりＪＯＣの種目、派遣人数決定後、ランキング上位者から選考しホームページで公表すると報告があった。

・東アジアユース大会派遣について

大野ジュニア育成委員長より、２０１９年８月に韓国である東アジアユース大会の派遣については育成アスリート指定基準及び海外派遣要綱のとおり、ランキング上位者から選考しホームページで公表すると報告があった。

5）東京 2020 ｵﾘﾊﾟﾗ準備運営本部

・2020 東京大会準備状況について

田村ｵﾘﾊﾟﾗ準備本部長より、朝霞の仮設射撃場については新しいＩＦ幹部との協議が遅れ、まだ実施設計が進んでいない。２０２０年４月のプレ大会については運営規模などについて３月末まで決定がずれている。ＮＴＯ、ボランティアについては配置を検討中だがＥＳＴの講習を４月に実施する。との報告があった。

6）競技運営委員会

・第１回全日本ミックスチーム射撃競技選手権大会報告

佐橋競技企画部会長より資料２２のとおり報告があった。

・ＮＴＣ拡充棟完成予定と運用について

岸高事務局長より資料２３のとおり報告があった。

・国際審判 EST 講習実施について

溝部競技運営委員長より五輪ＮＴＯ候補者を対象に電子標的国際審判講習を３月２、３日に国内予備講習を、４月１０日から１４日に本講習を実施すると報告があった。

7）普及・生涯スポーツ委員会

・ＮＲＡＪ認定コーチ制度改訂について

成山指導者育成部会長より１２月理事会で審議いただいた制度要綱改訂の進捗状況について、ｅラーニングによる講習について、現認定コーチ、今後のコーチを対象に４月から運用できるよう進めている。さらにＪＳＰＯ公認コーチ３の専門講習を日ラがやっていたが、ＪＳＰＯと調整し統一することで了解を得ているので、統合してＪＳＰＯ専門コースは免除できるよう進めたい。との報告があった。

２．会務報告

・故坂本名誉会長お別れの会について

岸高事務局長より故坂本名誉会長のお別れの会について、３月２３日の昼にいわき市の会場で行なうとご家族から伺っているとの報告があった。

３．その他

・ジュリーの評価指導制度について

田中僚一郎理事より、関東ブロックとしての提案として、競技会で誤った対応をしたジュリーについてきちんと事後評価して指導していく制度を設けてほしい。との発言があった。溝部常務理事より競技運営委員会で検討するとの発言があった。

１６時２９分に松丸議長が閉会を宣言した。

平成３１年３月５日

議事録署名人

議長、代表理事（会長）松　丸　喜　一　郎　松丸喜一　印

代表理事　藤　井　優　藤井優　印

代表理事　田　村　恒　彦　田村恒彦　印

監事　石　崎　和　男　石崎和男　印

［参考資料］

平成３０年度第５回理事会資料訂正正誤表

平成 31 年 2 月 22 日（土）13:30～16:29 に開催された公益社団法人日本ライフル射撃協会平成 30 年度第 5 回理事会において訂正があり、訂正内容も含め議決、報告された資料の正誤内容は下記のとおり

＜審議事項＞

10. 茨城国体中央派遣役員案について

Ｎｏ４の大野明敏さんとＮｏ１２の廣田眞作さんとを入れ換え。

Ｎｏ６の松住英樹さんとＮｏ２１の深谷雅子さんを入れ換える.

＜報告事項＞

・JOC ネクストシンボルアスリート協力金対応について

資料１６の下から１３行目と１４行目の「ＡＴＨＬＥＡＴ」を正しくは「ＡＴＨＬＥＴＥ」に訂正。

以上